

飛驒古川に伝わるおとぎ話が
一年に一夜、漆黒の闇に蘇る時
古より伝わる神事となる

飛驒
古川
商売繁盛
五穀豊穡

きつねの嫁入り物語

四百年前、古川の里に住む「お殿様」と、狐神の娘「おこん」との結婚から、百年ほどたった頃、飛驒では、殿様の治世が終わり、天領となった。御蔵稲荷は、伏見稲荷より御分霊を勧進して、益々民の信仰を深めていた。御蔵稲荷の祭神の使いの狐神も健在で、民の幸せを願って働いていた。この狐神の総領息子「朝紀」に、朝霧の里の器量娘「深雪」との婚礼が決まり、百年ぶりの嫁入りとなった。

陽が長い陰を落とし、松明と提灯の光が水辺にゆらめく黄昏の頃、きつねの刻になると、いよいよ、「嫁入り行列」となる。

この「嫁入り行列」は、御蔵稲荷の狐神の二つの親戚への挨拶まわりがおごそかに挙行される。この日には、花嫁・花婿の絆を深める意味での「蛇闘楽」の舞が行われる。

「蛇闘楽」とは、四百年前の婚礼のとき、殿さまとおこんの婚礼の儀を阻む水の神の大蛇が、狐神の長狐との闘いのあと、戒心して、里の守り神となった逸話を舞として再現したもので、狐神の婚儀にしか披露されないものであり、きつねの民は、たいそう楽しみにしている。

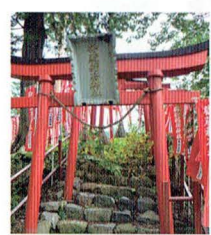
狐の「婚礼」は、時代の変遷とともに、簡素化されてきたが、狐神の息子の婚礼ということで、昔ながらの飛驒の婚礼が挙行されることとなり、お殿さまとおこんの婚礼の儀が復活した。

「婚礼の儀」には、三三九度等の無事祝言が終わると、夜遅くまで、祝いの酒盛りがつづく。長狐の娘達による「夢の舞」を披露される。そして、クライマックスとして、五穀豊穡への祈りを込めた「蛇闘楽」が舞われ、結婚の儀は、最高潮を迎える。その後、いつとはなく、明け方となり、花嫁・花婿も幻想の中で消えていく。

※これは創作物語です



岐阜県飛驒市
平成28年 9月24日(土)
小雨決行 (嫁入り行列、あきんど村のみ)



御蔵稲荷神社例祭

(古川町増島城跡) 13:00~14:00
花嫁、花婿姿の二人がそろって御蔵稲荷神社に参拝します。「神楽台組」の獅子舞も奉納されます。きつね火まつりのスタートはここから…



狐組街まわり

(古川町市街地) 14:00~16:00
縄をより上げて作られた全長5メートル、重さ80キロの大蛇が舞います。

花嫁・花婿写真撮影タイム 16:00~16:20



(飛驒の匠文化館横大銀杏前・瀬戸川)
花嫁・花婿さんが、瀬戸川や白壁土蔵をバックに、ポーズをとります。
素敵な写真をカメラに収めてください。

花嫁・花婿紹介



平成26年に入籍した各務原市在住の源河朝紀さんと深雪さんが今年の主役です。親族の介護のため、披露宴が出来ませんでした。今後も披露宴をあげることはないと思っていたところにきつね火まつりを知り、奥様の良い思い出になればと応募されました。

あきんど村(まつり広場 11:00~21:00)

秋の夕陽が落ちて「きつねの刻」になるまでは、飛驒のおいしいもの、楽しいものが大集合する「あきんど村」でお楽しみください。



きつね街角メイク(12:00~)

街のいたる所で、きつねメイクを体験できます。あなたもきつねになって、お祭りを楽しみませんか。



だんごまき(17:30~)

結婚を祝して、商売繁盛のだんごまきが行われます。

嫁入り行列

(古川町市街地) 18:30~20:00

松明の灯りがゆらめく中、総勢70名のきつねの嫁入り行列が町を厳かに練り歩きます。



婚礼の儀

(まつり広場ステージ) 20:00~20:40

嫁入り行列は、結婚の儀が催される会場へと……。幻想と神秘に満ちた「きつね火まつり」はクライマックスへとむかいます。



●車の場合
東海北陸自動車道 飛驒清見IC下車 卯の花街道経由で約25分
●列車の場合
JR高山線「特急ひだ」で「飛驒古川駅」下車
・名古屋より2時間30分 ・富山より1時間20分

御蔵稲荷神社例祭

13:00 例祭
獅子舞奉納「神楽台組」
だんごまき

あきんど村 (まつり広場)

11:00~21:00
狐組街まわり (古川町市街地)
14:00~16:00

花嫁・花婿写真撮影タイム
(飛驒の匠文化館大銀杏前・瀬戸川)
16:00~16:20

出発セレモニー

(まつり広場ステージ)
15:20~18:00 狐歌舞アーティスト「夜弓神楽狐之灯矢」
ストリートダンス「bee Dance Studio」
飛驒古川四神太鼓
獅子舞奉納「神楽台組」
澤田流太鼓集団毘沙門
だんごまき

嫁入り行列

18:30 まつり広場出発
18:55 真宗寺で休憩
19:05 出発
19:30 円光寺で休憩
19:40 出発
20:00 まつり広場到着

婚礼の儀 (まつり広場ステージ)

20:00~20:40 婚礼の儀
「夢の舞」「蛇鬪楽」

振る舞い酒 (まつり広場ステージ)

20:40~

献酒

白真弓(蒲酒造場) 蓬菜(渡辺酒造店)

※時間は前後することがありますのでご了承ください。
※お車で越しの方はご遠慮ください

行列順路・交通規制案内

車両交通規制及び場所 17:30~20:30
10:30~22:00



- 花嫁・花婿撮影場所
- 観光案内所
- お手洗い
- 身障者お手洗い
- タクシー乗り場
- 進行順路

主催 きつね火まつり実行委員会 お問い合わせ先 飛驒市役所 観光課 0577-73-2111(代)